

（ 弁慶グランプリ ）

赤色彗星倶楽部

数十年に一度、地球から観測される赤色彗星。「彗星が通り過ぎる時、強力な磁場を作ることによって、タイムパラドクスが発生する」という奇妙な学説を耳にしたジュンと天文部の仲間たちは、宇宙をひた走る彗星と同じ物質「彗星核」の創作に取りかかる。



誰もが見、聞き、感じた青年期の絶頂を切り取った映画です。ただ、共有して欲しいというよりも、確かに皆にあった現実の連続にクラクラして欲しい、驚いて欲しいと。そんな想いをプツけています。

監督プロフィール
武井佑吏
 1992年生まれ、群馬県出身。早稲田大学政治経済学部卒業。地元のミニシアター・シネマテークたかさきに通い詰める中で映画制作を志す。大学進学を機に映画制作をスタート。現在は映像制作会社で修行の身。

受賞歴
 『赤色彗星倶楽部』 東京学生映画祭・準グランプリ
 ひあフィルムフェスティバル・日活賞／映画ファン賞

キャスト・スタッフ
 出演：羽馬千弘、手島実優、櫻井保幸、コムコテラダンス、平山輝樹、三輪和音、山口陽二郎、神崎みどり、ひとみちゃん 美術：荒木裕子、小寺加衣 衣裳：首藤 凜 音楽：笠野孝介 助監督：高良 嶺、羽鳥 稜 撮影：瀧邊雅紀 [82分]

（ キネマイスター賞 / 映画.com 賞 ）

ラストラブレター

今ではないいつかの未来。広田隆は突然の事故で妻を失ってしまう。二年後、いまだ喪失感を抱えて暮らす彼は妻をヒューマノイドとして蘇らせる。彼女が起動しているのは二週間のみ。蘇った妻、晶子との最後の生活が始まる。



2012年に「カラガラ」が弁慶映画祭に入選し無冠に終わってから6年。やっとテアトルへの切符を手にできました。6年分の思いをこの4日間にぶつけます。ここを終点ではなく出発点にします。

監督プロフィール
森田博之
 1984年埼玉県出身。埼玉県立芸術総合高校在学中に映画制作を始める。日本映画学校（現日本映画大学）卒業後、演出部として劇場用映画に参加。SFを用いた世界観の作品制作を続けている。

受賞歴
 『カラガラ』 第 6 回 田辺・弁慶映画祭入選
 『永井家の彗星 / COMETS』 水戸短編映像祭入選・札幌国際短編映画祭ジャパン・オブシアター部門選出

キャスト・スタッフ
 出演：ミネオショウ、影山祐子、多田亜由美 撮影：荒船泰廣 照明：長田青海 録音：中野雄一
 ヘアメイク：矢口陽子 写真：松谷友美 音楽：松田 幹 [58分]

【 併映 】 新作短編『世界で一番最後の魔法』 脚本：森田博之 出演：中神 円、ミネオショウ
 撮影：佐藤康祐 照明：加藤 学 録音：中野雄一

（ 男優賞 / 明日への期待賞 ）

戻る場所はもうない

果樹園を営む佐藤安久は若年性アルツハイマーを患う妹の裕子と二人で暮らしている。ある日、外国人研修生の劉が失踪してしまい、それを追うように安久も消えてしまう。裕子は一人取り残されてしまうのだが…



自分の作品が映画館で上映されることは素直に嬉しいです。重い物語ではありますが、自分の想像以上に面白い映画になったと思います。より多くの方に観て欲しいですね。

監督プロフィール
笹井歳春
 1980年千葉県流山市出身。システムエンジニアとして働きながら映画を作り続け、国内外の映画祭で入選、受賞を果たしている。現在は長編映画の制作に取り組んでいる。

受賞歴
 『マージナル』 『福岡インディペンデント映画祭 2012』 60部門グランプリ、主演女優賞 他
 『世界』 『福井映画祭 2013』 入選 『福岡インディペンデント映画祭 2015』 優秀賞 他
 『戻る場所はもうない』 第 40 回「クレルモン・フェラン国際短編映画祭」入選 他

キャスト・スタッフ
 脚本：笹井歳春 出演：ルー大柴、高尾美有紀、岬 万泰、新井秀幸 プロデューサー：小橋望美
 撮影：久保田誠、新保頼太 録音：亀井耶馬人、田邊勇乃 制作：伊丹大輔 [39分]

（ 女優賞 ）

みつこと宇宙こぼ

9月20日。晴れ。目に見えない部分だから気になるのかな。最近「こぶ」の中身についてよく想像をふくらませてる。だって「こぶ」の中身がわかれば、他のことについてもわかるような気がするんだ。



14歳のみつこと小松未来さんが、私達の手を離れ、観客のなかで生き始めるのがとても楽しみです。併映作もその時にしか撮れない一瞬を記録した映画なので、ぜひご覧下さい。

監督プロフィール
竹内里紗
 1994年生まれ、神奈川県出身。立教大学で映画を学び、処女長編『みちていく』（2014）が劇場公開。東京藝術大学大学院映像研究科の修了制作として本作を監督。

受賞歴
 『みつこと宇宙こぶ』 第 18 回 TAMA NEW WAVE ノミネート
 『みちていく』 第 15 回 TAMA NEW WAVE グランプリ・主演女優賞
 第 13 回うらた城下町映画祭自主制作映画コンテスト 大賞

キャスト・スタッフ
 出演：小松未来、金田悠希、根矢涼香、坂井昌三、永山由里恵 [40分]

【 併映 】 『みちていく』 出演：飛田桃子、山田由梨 [89分]
 『感光以前』 出演：大村沙亜子、堀春菜 [15分]
 『FOLLOW』 出演：金井遙人、飯島珠奈、カトウンスケ [30分]
 『渦』 出演：馬場清子 [33分]
 『ハズレときどき恋』 出演：坂本愛玲菜 (HKT48) [13分]

（ 観客賞 / パンプレスト 特別賞 ）

三尺魂

ネット掲示板で知り合った4人の男女が人里離れた小屋に集まって来る。彼らの目的は「集団自殺」だ。自殺の方法は打ち上げ花火の玉を使った爆死。しかし、彼らは爆死のタイムリープから抜け出せなくなってしまふ。



何のために苦勞して借金してわざわざ映画を創るのか？それは作品を通して僕と共感してもらいたいためだ。人は誰かとどこかでつながっていたいと思うから。

監督プロフィール
加藤悦生
 フリーランス TVディレクター。2013年より自主で映画制作を開始し『PLASTIC CRIME』を完成させる。SKIPシティ国際 Dシネマ映画祭 2014長編コンペ部門入選。今作が2作品目。

受賞歴
 『三尺魂』 SKIPシティ Dシネマ映画祭 SKIPシティアワード賞&観客賞 W受賞
 オースティンファンタスティックFF 正式上映
 東京国際映画祭 正式上映 他

キャスト・スタッフ
 出演：村上穂乃佳、木ノ本嶺浩、辻しのぶ、津田寛治 伊藤和哉、系沢真実、森本のぶ、山田由起
 製作・脚本・編集：加藤悦生 撮影・音楽：八重樫肇春 録音：久保球也
 美術：栗俣文彦 タイトル：吉田和幸 ヘアメイク：川瀬輝美 [93分]

田辺・弁慶映画祭セレクション 2018 概要

■ 料金：一般・大専 1,300円 水曜サービスデー 1,100円 ※キネマ旬報社・映画検定1～4級の方、証明書持参で1,100円

【 テアトル新宿 】 URL:https://tctg.jp/theatre_shinjuku TEL:03-3352-1846 【 シネ・リーブル梅田 】 URL:https://tctg.jp/cinejibre_umedate TEL:06-6440-5930
 ■ 期間：2018/5/12 (土)～ 6/1 (金) 連日 20:50よりレイトショー上映 (予定) ■ 期間：2018/6/9 (土)～ 6/15 (金) レイトショー上映 ※タイムテーブルは後日発表いたします

テアトル新宿 タイムテーブル ※最終的な上映時間は直前に劇場 HP 等でご確認ください ※イベント多数予定						
5/12 (土)	5/13 (日)	5/14 (月)	5/15 (火)	5/16 (水) [水曜サービスデー]	5/17 (木)	5/18 (金)
武井監督 『赤色彗星倶楽部』 ・初日開会式 ・監督全員集合トークショー	武井監督 『赤色彗星倶楽部』	武井監督 『赤色彗星倶楽部』	武井監督 『赤色彗星倶楽部』	武井監督 『赤色彗星倶楽部』	武井監督 『赤色彗星倶楽部』	武井監督 『赤色彗星倶楽部』
5/19 (土)	5/20 (日)	5/21 (月)	5/22 (火)	5/23 (水) [水曜サービスデー]	5/24 (木)	5/25 (金)
笹井監督 『戻る場所はもうない』	笹井監督 『戻る場所はもうない』	笹井監督 『戻る場所はもうない』	笹井監督 『戻る場所はもうない』	加藤監督 『三尺魂』	加藤監督 『三尺魂』	森田監督 『ラストラブレター』 『世界で一番最後の魔法』
5/26 (土)	5/27 (日)	5/28 (月)	5/29 (火)	5/30 (水) [水曜サービスデー]	5/31 (木)	6/1 (金) [映画の日]
森田監督 『ラストラブレター』 『世界で一番最後の魔法』	森田監督 『ラストラブレター』 『世界で一番最後の魔法』	森田監督 『ラストラブレター』 『世界で一番最後の魔法』	竹内監督 『みつこと宇宙こぶ』 『感光以前』 『FOLLOW』	竹内監督 『みつこと宇宙こぶ』 『渦』 『FOLLOW』	竹内監督 『みちていく』 『ハズレときどき恋』	竹内監督 『みつこと宇宙こぶ』 『感光以前』 『FOLLOW』